

# 雲心月性

大槻ワールドへようこそ



Camnet マガジンをお楽しみにの皆様。マガジン版「雲心月性」です。大槻は岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤める5度目の冬が過ぎました(単身赴任中)。穏やかな日常の中で音楽や自然と向き合いながら、過ぎ行く時を楽しんでいます。このコラムは二か月分なのでリアルタイムな様子ではなく、一年前のメモリーをお伝えします。



上旬に倉敷市船穂公民館で阿智の風音楽祭に出演。「倉敷雛めぐり」で雛壇も飾られています。



3月半ばに岡山後楽園で、新庄村岡山会出身者や所縁の方々が集まれる会にお声掛けいただきました。そして、世話役さんのお知り合いの狂言の舞台を鑑賞。実に面白い演目でした。



3月も後半、もう一回朝から雪かきでした。



4月初旬に美作市の KODA Gallery & Pan さんでドラマーの Fukushima さんと DUO の LIVE。オリジナル曲や唱歌も即興演奏を駆使した構成で、楽しんでいただけましたでしょうか？



新庄川の土手に落の躑。いつもこの時期、ここで春を告げてくれています。



桜の報告は岡山県早島町の桜の名所・早島公園。



4月下旬に旧富村(現・鏡野町)の「とみ山荘」春のコンサートに再び Fukushima さんとの DUO で出演。ドラムは小ぶりのセットですが、やはり二人で即興演奏メインのオリジナルと唱歌。



とみ山荘への途中、菜の花畑に誰がいる？って思ったら、人形とトラクターかな？ちょっとシユール。

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。大槻の作詞作曲で、サブスクなどではリリースしていませんが、ネットラジオ「雲心月性」でリンク企画として3、4月にそれぞれ別バージョンでピアノ弾き語りをする予定です。高校の春休み、名古屋の親戚の家からの帰りは東海道本線の普通列車。退勤時間で隣に座った会社員の女性と少し話した記憶から作った曲「たそがれの春の汽車」。

同じ席に ついたあなたは  
ボクより四つ 年上なんて 汽車は湖の街へ  
右の窓に 覗く空と  
左の空が 違ってみえる ボクに相槌求めて  
ああ 二人はただ 笑っていただけ  
ああ 汽車はただ 走っていただけ  
たそがれの春を

ガムの香り 二人を包む  
微笑み混じり 思い出混じり 遠い初恋の頃を  
ボクの耳に 届かないで  
宙にポツンと あなたの言葉  
次の駅で降りなくっちゃ  
ああ 二人はただ 見つめ合っただけ  
ああ 汽車はただ 走っていただけ  
たそがれの春を

オリジナルCD  
プレゼントします！  
詳しくは  
プレゼントコーナーで

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしまっていますが、国際平和和や天災からの復興を祈念し続けています。

## プロフィール 大槻 剛巳(おおつき たけみ)

- 1956年:京都市福知山市生まれ
- 1970年:京都府陸上競技大会100mハードル2位・KBS近畿放送AMラジオでリスナーの歌詞採用
- 1972&75年:NHKあなたのメロディー出演
- 1974年:YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
- 1977年:YAMAHA神戸との連携で楽曲制作依頼
- 1981~2021年:川崎医科大学血液内科~衛生学
- 1992~1996年:米国留学(ミネソタ大学&NIH)
- 1997&2024年:岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作・準佳作で「岡山の文学」に掲載
- 2009年:Camnetラジオ:パーソナリティー開始
- 2011年:Camnetマガジン:連載開始
- 2014年:サブスクにて自作自演アルバムリリース開始
- 2021年:新庄村診療所所長(現職)